

入札公告に対する質問・回答

No	項番	条文	関係頁	質問	回答
1	仕様書 5(4)	受託者の業務履行に瑕疵又は善良なる管理者の注意を欠いたため不完全な履行がなされた場合は、受託者は直ちに完全な履行となるよう補完すること。 なお、受託者は業務の履行能力を証明するため、200床以上の病院における当該業務の実績を複数施設有することとし、その実績を証明する書類を委託者に提出すること。	P13	5(4)200床以上の病院における当該業務の実績を複数施設有することとし、その実績を証明する書類を委託者に提出すること。と、ありますが、複数とはどのくらいの数を想定し、また、現時点で継続している実績でしょうか。	複数とは2件以上です。 過去5年以内に病床数200床以上の病院で、1年以上の履行実績があるものです。
2	仕様書 6(7)	受託者の業務体制 (7)受託者は、二次元バーコードを利用したトレーサビリティシステムの運用経験を有する者を1名以上配置すること。	P14	6(7) 受託者は、二次元バーコードを利用したトレーサビリティシステムの運用経験を有する者を1名以上配置することとありますが、それは貴院での円滑な運用を実現させるため、貴院と同じトレーサビリティシステムの利用経験があるという認識でよろしかったでしょうか。	当センターのシステムと弊社システムでなくても問題ありません。
3	仕様書 6(7) 15(2)カ(コ)	6(7)受託者は、二次元バーコードを利用したトレーサビリティシステムの運用経験を有する者を1名以上配置すること。 15(2)カ(コ)トレーサビリティシステムを用いた総合的な器材運用・管理。	P14 P17	6(7)受託者は、二次元バーコードを…、15、カ(コ)トレーサビリティシステムを…とありますが、実際にどのような業務を行っており、どの程度の経験を有する者を想定しているのでしょうか。	トレーサビリティは現在システム化のため、主に刻印と読み込み作業となります。トレーサビリティは作業員の実務経験は問いません。
4	仕様書 15(1)	業務日及び業務時間等 常駐時間 中央材料室(3階)：平日8:30～19:30 ※ 業務を要しない日は、日曜日及び土曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日、12月29日から翌年1月3日までの日とする。業務を要しない日が4日以上続く場合は、原則4日に1日は運営を行うものとする。ただし、その運営に対して、受託者は、病院との協議の上、決定する。	P16	15(1)業務日及び業務時間等 常駐時間 中央材料室(3階)：平日8:30～19:30とありますが、器材の最終受付時間はどのようになっているのでしょうか。また、業務時間外に返却された器材の処理はどのようにしていますか。	器材の最終受付時間は19:00です。 業務時間外に返却した器材について ①病棟・外来の時間外返却は受け付けておりません。 ②手術室からの時間外返却は血液除去剤を噴霧してオリーブで覆っておきます。翌日朝に中央材料室スタッフが洗浄滅菌します。
5	仕様書 15(2)カ(コ)	トレーサビリティシステムを用いた総合的な器材運用・管理。	P17	15(2)カ(コ)トレーサビリティシステムを用いた総合的な器材運用・管理とありますが、トレーサビリティシステムにおける管理対象器材数はどのくらいですか。	当センターでは病棟・外来・手術室すべての鋼製小物がトレーサビリティで管理しております。 セット：2500 単品：8500
6	仕様書 15(2)カ(サ)	手術終了後手術室内にて器材のカウント、ダブルチェック実施。カウント終了後洗浄室へ器材の搬送。	P17	15(2)カ(サ) 手術室内にて器材のカウント、ダブルチェック実施とあるが同時に複数の手術が終了した場合も同様の対応を求められるのでしょうか。	次の手術が控えており、急いでいる場合は同時チェックが必要となりますが、そうでない場合は順に行なっていただきます。
7	仕様書 15(2)ケ(エ)	手術室への搬送業務 ① 手術中に必要となった器材の手術室への搬送。	P18	15(2)ケ(エ) 手術中に必要となった器材の手術室への搬送は、業務時間内であれば随時対応することになるのでしょうか。	業務時間内は対応が必要です。(頻度は患者が急変しない限り多くはありません。)
8	仕様書 15(2)コ	術式患者別ケースカート供給管理業務 (ア)ケースカートシステム業務 ① 翌々日の手術予定及びその術式の確認と追加要求器材の確認。 ② 術式患者別での翌日使用分のケースカート作成と搬送。 ③ 使用済みケースカートの回収と未使用器材の払戻登録及び棚入れ作業。 ④ 使用器材の確認。 ⑤ 手術予定表に基づいたケースカートメニューの作成。 ⑥ 手術予定表に基づいて必要となる特殊器材及び希少器材の確認。 ⑦ 使用器材の標準化や業務効率化を考えたケースカートメニューの改定。 ⑧ 臨時手術・追加手術時のケースカート作成(就業時間内)。 ⑨ 緊急手術時におけるケースカートメニュー作成及び手術室への配置(就業時間内)。	P18	15(2)コ 術式患者別ケースカート供給管理業務について メニュー数と年間作成数を教えてください。	メニュー数：約130 年間作成数：3900回

No	項番	条文	関係頁	質問	回答
9	仕様書 15(2)サ	術式別借用特殊器材管理 (ア)借用特殊器材の使用準備業務 ①手術予定に基づく非在庫器材や 医師指定特殊器材の入荷状況の 確認及び受付。 ②借用特殊器材受取時の品目別 構成数量確認及び記録(取扱業者・ 担当看護師立合い)。 ③特殊器材の使用前洗浄・組立・ 詳細書作成(必要に応じて写真撮 影し、詳細書に添付する)・梱包・ 滅菌・保管・払出。 ④借用特殊器材の使用後洗浄・ 組立・滅菌・保管。 ⑤借用特殊器材の返却準備。	P18	15(2)サ 術式別借用特殊器材管理 について借用特殊器械の管理はど のように行っていますか。	整形外科:業者(メーカーなど)と 中央材料室スタッフで読みあわせ を行い確認後受領。 その他:手術室看護師が依頼医 師と確認して中央材料室へ滅菌 依頼する。その後中央材料室 スタッフは、洗浄、滅菌、返却を 行なう。
10	仕様書 15(2)シ(ア)	中央材料室管理外物品への対応 (ア)依頼滅菌物品業務 ①院内指定の依頼滅菌伝票によ り依頼滅菌されてきた物品につ いて、伝票に記載された滅菌方 法を確認して梱包・滅菌処理を 実施。 ②院内指定の依頼滅菌伝票によ り依頼滅菌されてきた物品につ いて、伝票に記載された洗浄・ 滅菌方法を確認して洗浄・梱包 ・滅菌処理を実施。 ③部署から依頼を受けた特殊衛 生材料を伝票に記載された方法 及び滅菌方法を確認して作成・ 梱包・滅菌処理を実施。	P18	15(2)シ(ア) 依頼滅菌物品業務 について洗浄及び消毒のみの依 頼はありますか。	洗浄のみの依頼有り。 検査部:採血トレイ(毎日) ME:メラサキュームの部品(1 個/日)
11	仕様書 15(2)シ(ア)	中央材料室管理外物品への対応 (ア)依頼滅菌物品業務 ①院内指定の依頼滅菌伝票によ り依頼滅菌されてきた物品につ いて、伝票に記載された滅菌方 法を確認して梱包・滅菌処理を 実施。 ②院内指定の依頼滅菌伝票によ り依頼滅菌されてきた物品につ いて、伝票に記載された洗浄・ 滅菌方法を確認して洗浄・梱包 ・滅菌処理を実施。 ③部署から依頼を受けた特殊衛 生材料を伝票に記載された方法 及び滅菌方法を確認して作成・ 梱包・滅菌処理を実施。	P18	15(2)シ(ア) 依頼滅菌物品業務 について年間の依頼数を教えて ください。	24500件/年